

CAP（子どもへの暴力防止）おとなワークショップ

安心子育て

～子どもを守るためにおとなにできること～



近年、子どもへの暴力が社会的に注目されるようになり、新聞・テレビ等で、いじめ、不審者、虐待、性暴力の話題が取り上げられない日はありません。子どもが暴力の被害に遭う報道に胸を痛め、不安な気持ちを抱いている方も多いのではないのでしょうか。子どもたちがあらゆる暴力から自分の身を守り、安全で健やかに成長していくために、私たちおとなに今できることを一緒に考えてみませんか。

今回は、2月に本校4年生全クラスで実施する「CAP 子どもワークショップ」の一部（友だちから嫌なことをされそうになった時、どうやって自分を守るか。どうやって友達を守るか。）もご紹介します。

子どもたちを暴力の被害者にも加害者にも傍観者にもしないために、ぜひご参加ください。

CAPとは…

Child Assault Prevention（子どもへの暴力防止）の頭文字をとったもので、子どもが暴力から自分を守るための教育プログラムです。おきなわCAPセンターは1996年に発足。県内各地の小学校を中心に、地域、保育園、幼稚園、中学校、高校、児童養護施設、行政、教育関係団体などでワークショップ、講座、研修会を実施しています。

内容

子どもを暴力から守る効果的な方法

CAP 子どもワークショップ紹介

（いじめの劇、特別な叫び声等）

子どもを守るための3つの柱

子どものSOSに気づくには

おとなにできること 他

日程：2月9日（金）

18:00～19:30

会場：今帰仁小学校 1年2組教室

講師：おきなわCAPセンター

CAPスペシャリスト

対象：保護者、教職員、学校関係者

4年生対象の子どもワークショップ当日は、見学・参観できませんので、この機会にぜひご参加ください。